



仙波糖化工業株式会社

証券コード：2916

2025年3月期 第3四半期決算補足説明資料

2025年2月14日

- ✓売上高は、健康食品受託の減少と海外子会社連結除外の影響で1.4%減収だが、事業継承ベースでは3.1%の増収
- ✓営業利益は、値上げ効果やプロダクトミックス改善により、12.6%の増益
- ✓経常利益は、為替差損の計上などにより、7.2%の減益

(単位：百万円、円)

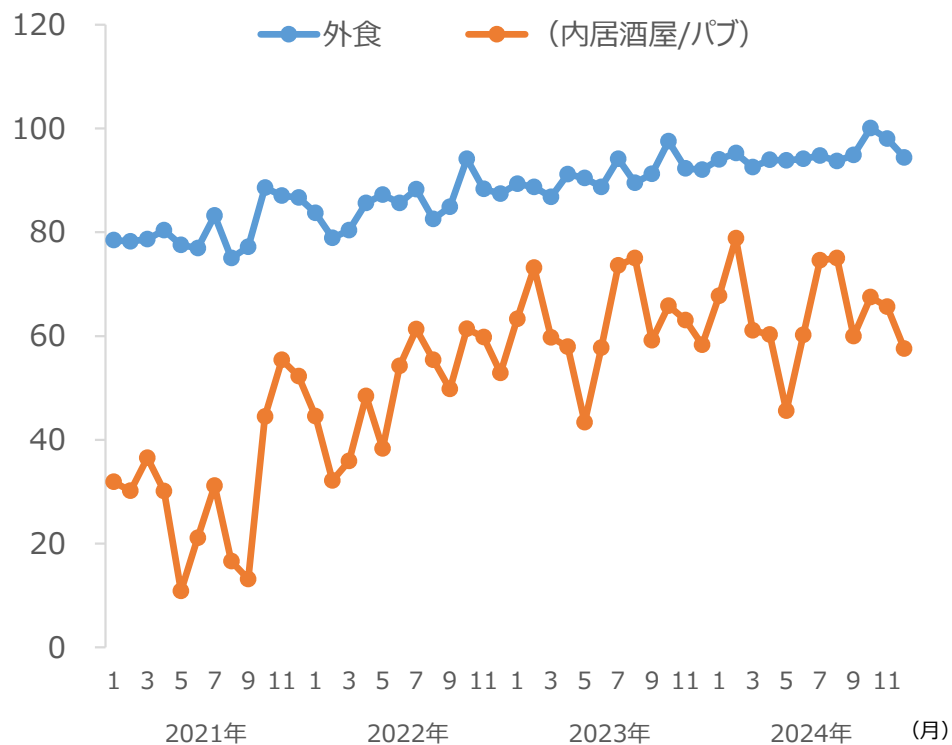
	2024/3期 (1-3Q)		2025/3期 (1-3Q)				
	金額	前同比 (伸び率)	金額	前同比 (伸び率)	通期 進捗率	3Q	前同比 (伸び率)
売上高	14,520	+2.7%	14,320	▲1.4%	74.6%	5,062	▲0.3%
営業利益	584	+85.0%	658	+12.6%	74.8%	359	+10.5%
経常利益	713	+33.4%	662	▲7.2%	73.6%	257	▲21.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	489	+6.9%	392	▲19.9%	60.4%	130	▲29.6%
1株純利益	43.03	-	34.48	-	-	-	-
減価償却費	690	▲4.8%	612	▲11.3%	-		
研究開発費	193	+2.6%	216	+11.9%	-		

(注) 中国龍和食品は、2Q以降持分法を適用

外食来店客数は、新型コロナ禍以前に戻りつつあるが、居酒屋/パブの回復はやや停滞感も

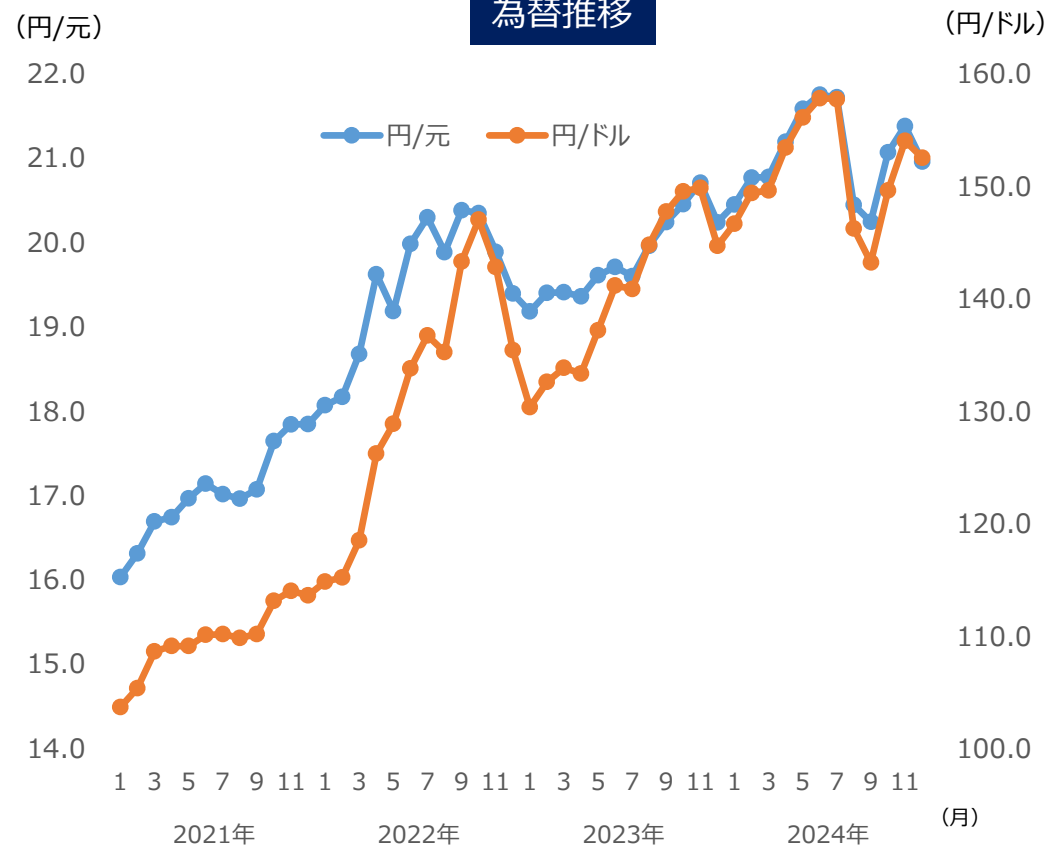
夏場に急激な円高で1年前の水準に戻るも、秋口から再び円安加速し、依然円安基調続く

外食来店客数推移（全店ベース）
（2019 = 100）



(出所) 日本フランチャイズチェーン協会、日本フードサービス協会

為替推移

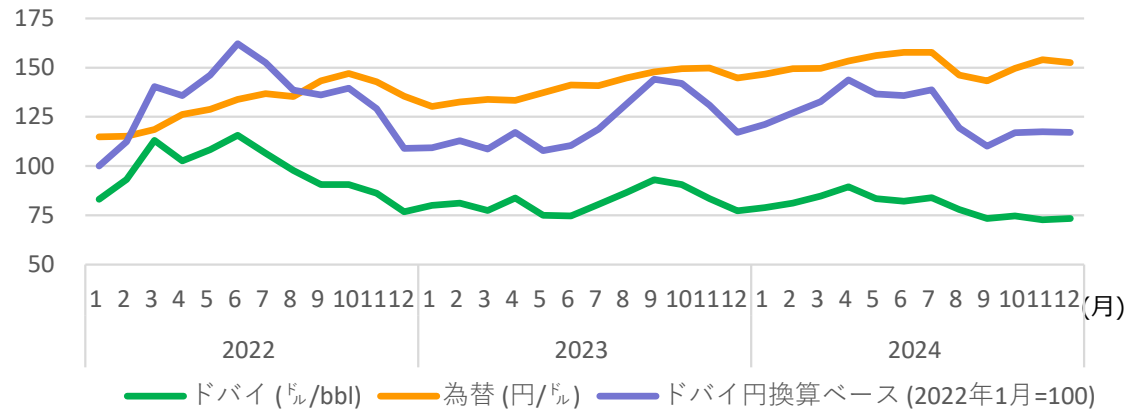


(出所) 日本経済新聞

原・燃料価格動向

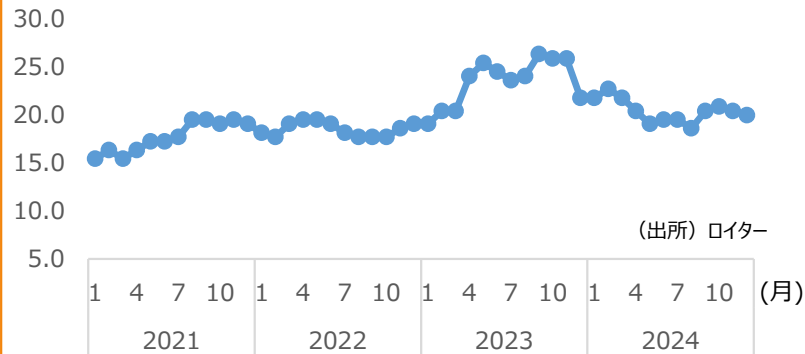
2025/3期第3四半期

【原油価格推移 (為替影響を反映)】

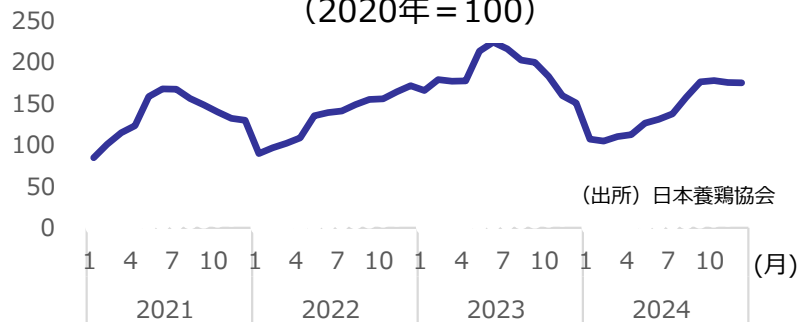


(出所) 日本経済新聞

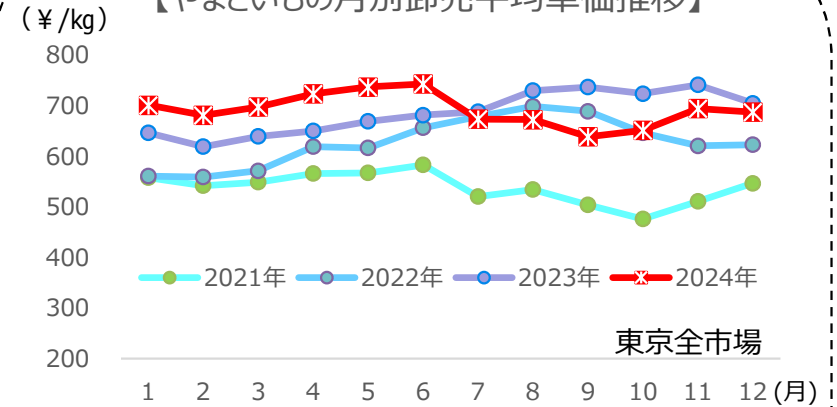
【ニューヨーク粗糖市況推移】



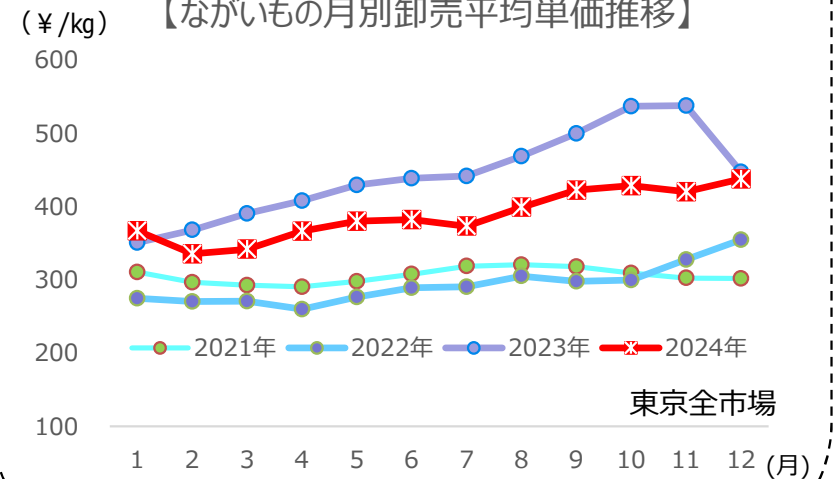
【鶏卵価格推移】
(2020年 = 100)



【やまといもの月別卸売平均単価推移】



【ながいもの月別卸売平均単価推移】



(出所) 東京都中央卸売市場

- ✓ 自社商材は、カaramel製品と粉末茶が牽引し、7.1%増収
- ✓ 受託商材は、健康食品の受注減少が大きく影響し、17.0%の減収
- ✓ 海外売上高は、中国龍和食品の連結除外により大幅減

(単位：百万円)

	2024/3期		2025/3期				
	1-3Q	構成比	1-3Q	構成比	前同比 (伸び率)	3Q	前同比 (伸び率)
売上高	14,520	100%	14,320	100%	▲1.4%	5,062	▲0.3%
カaramel製品	3,233	22.3%	3,500	24.4%	+8.3%	1,277	+8.7%
乾燥製品類	4,595	31.6%	5,245	36.6%	+14.1%	1,875	+11.4%
組立製品類	2,803	19.3%	2,412	16.8%	▲13.9%	910	▲7.6%
冷凍製品	2,986	20.6%	2,305	16.1%	▲22.8%	672	▲24.8%
その他	901	6.2%	855	6.1%	▲5.1%	326	▲3.5%
自社商材	9,497	65.4%	10,174	71.0%	+7.1%	3,550	+6.9%
受託商材	5,023	34.6%	4,146	29.0%	▲17.4%	1,513	▲13.8%
海外売上高	1,353	9.3%	548	3.8%	▲57.5%	129	▲63.2%

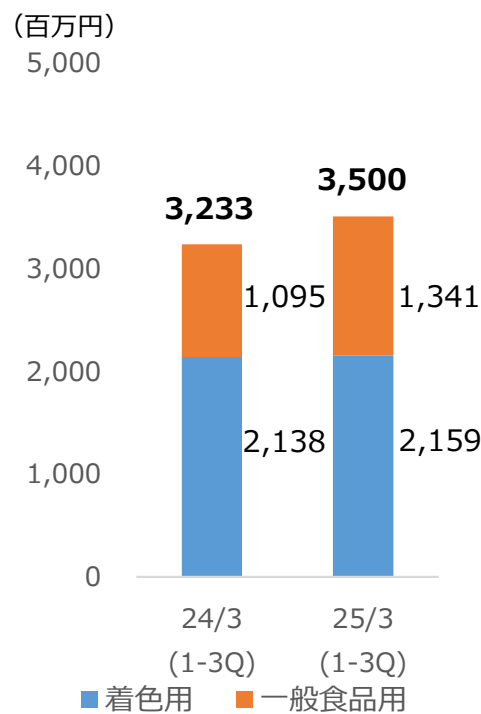
(為替レート：円/元)

19.61

20.97

+1.36

カaramel製品



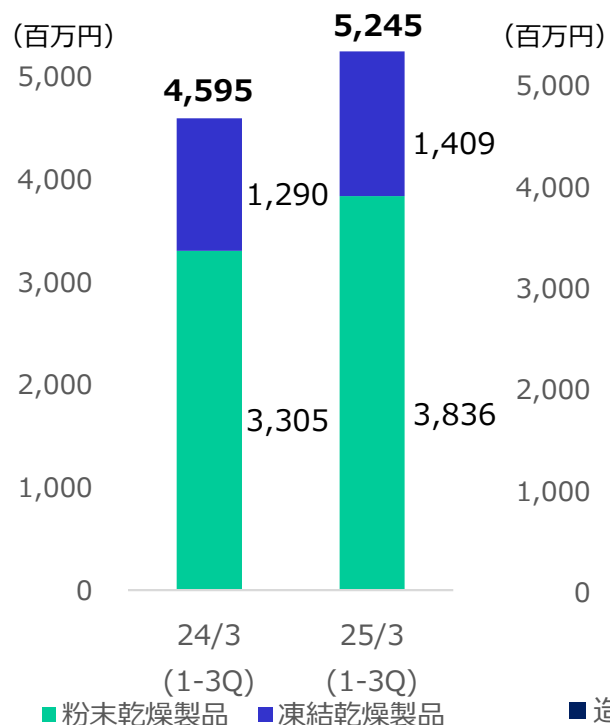
一般食品用

- ・プリン向け需要堅調
- ・新製品の拡販効果

着色用

- ・国内は堅調だが海外販売計画の一部に遅れ

乾燥製品類



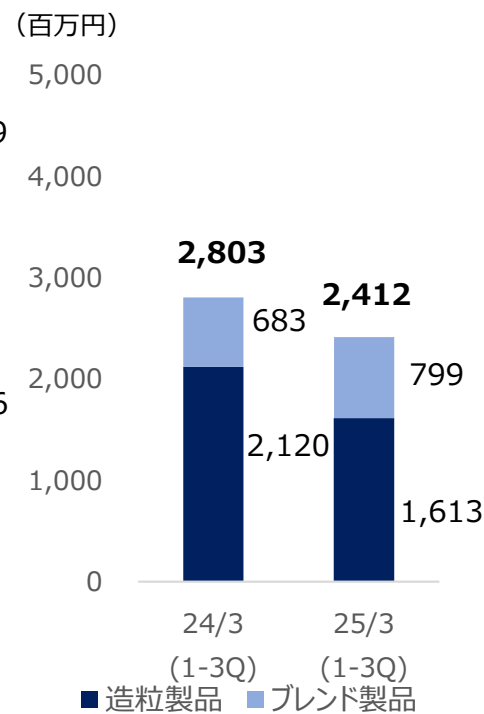
凍結乾燥製品

- ・国内の即席麺向けが回復

粉末乾燥製品

- ・粉末調味料類が堅調
- ・粉末茶需要回復し増加基調

組立製品類



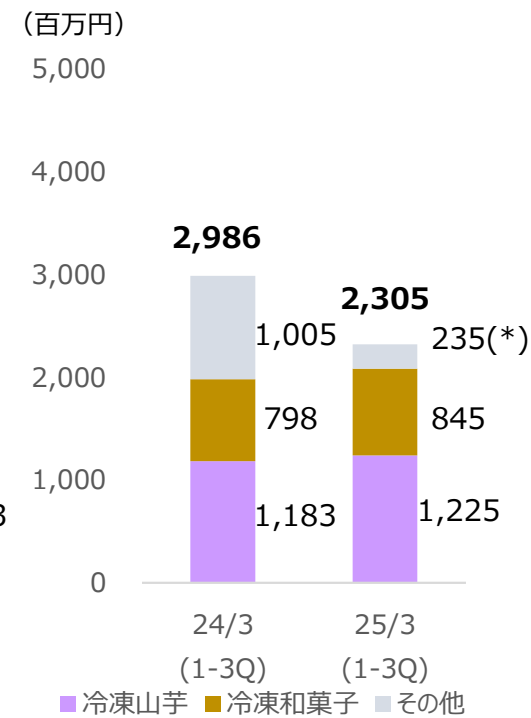
ブレンド製品

- ・スープ類やソースが堅調

造粒製品

- ・健康食品受託が大幅減
- ・スープ類の受注が増加

冷凍製品



その他

- ・中国の冷凍デザート減少(*)

冷凍和菓子

- ・どら焼き・ドームケーキ堅調

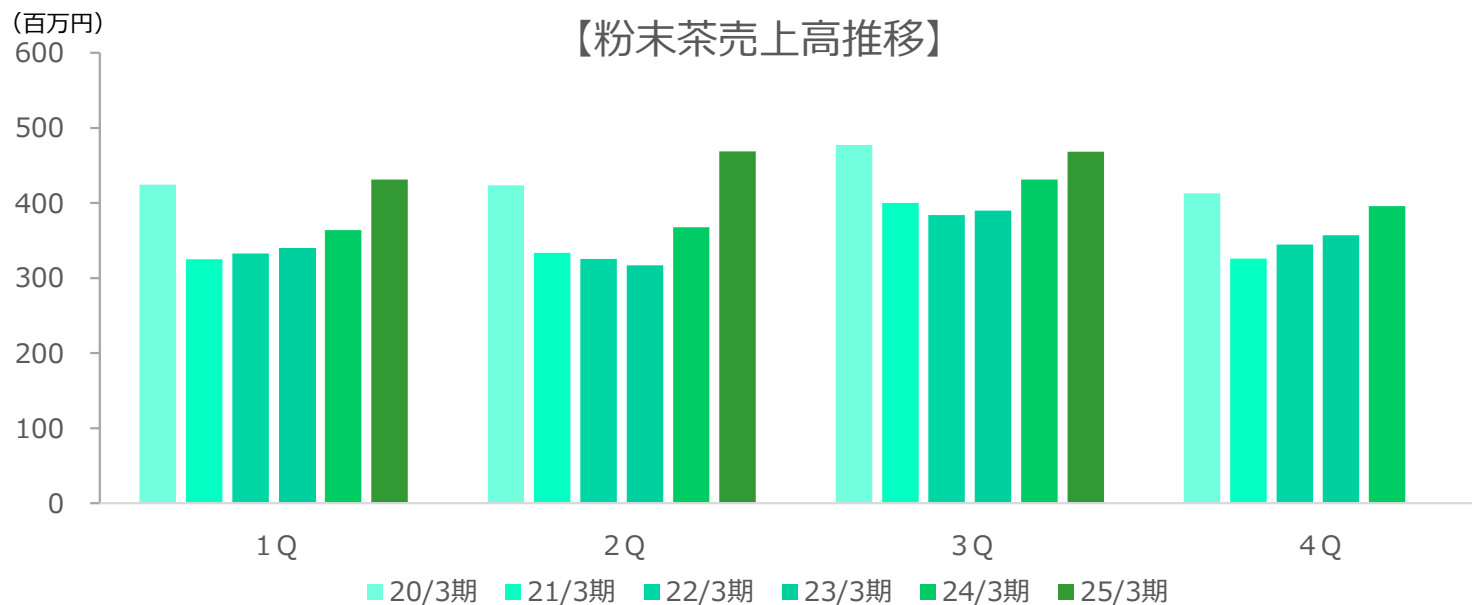
冷凍山芋

- ・CVS向け需要増加

(注*) 龍和食品の連結除外の影響

①粉末茶

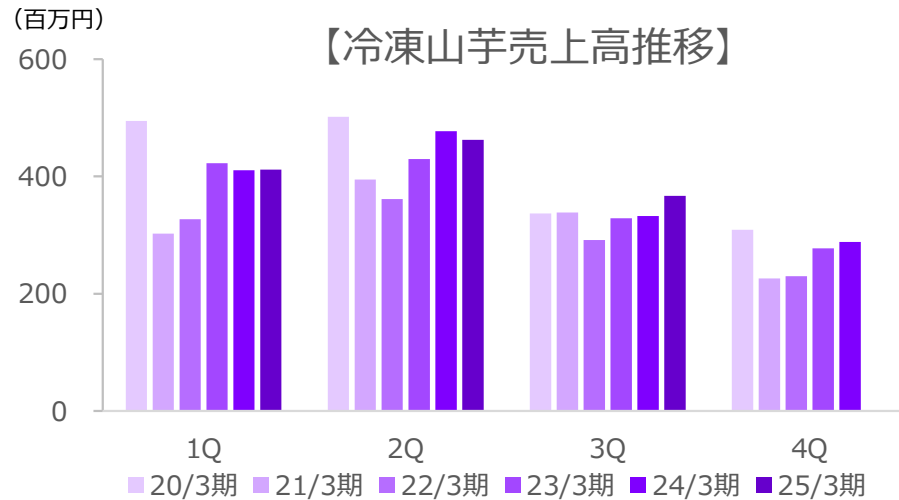
✓ 給茶機向けの需要回復と新規顧客開拓効果で伸長



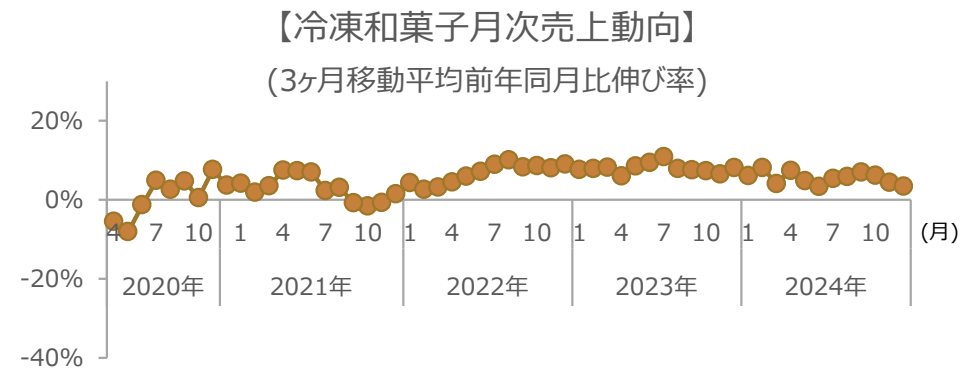
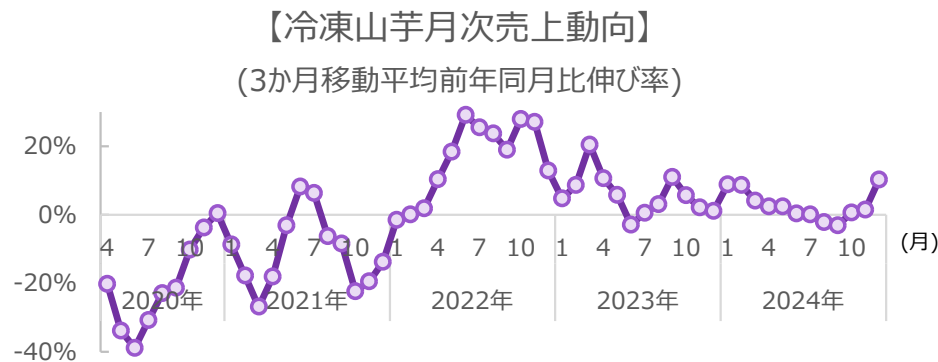
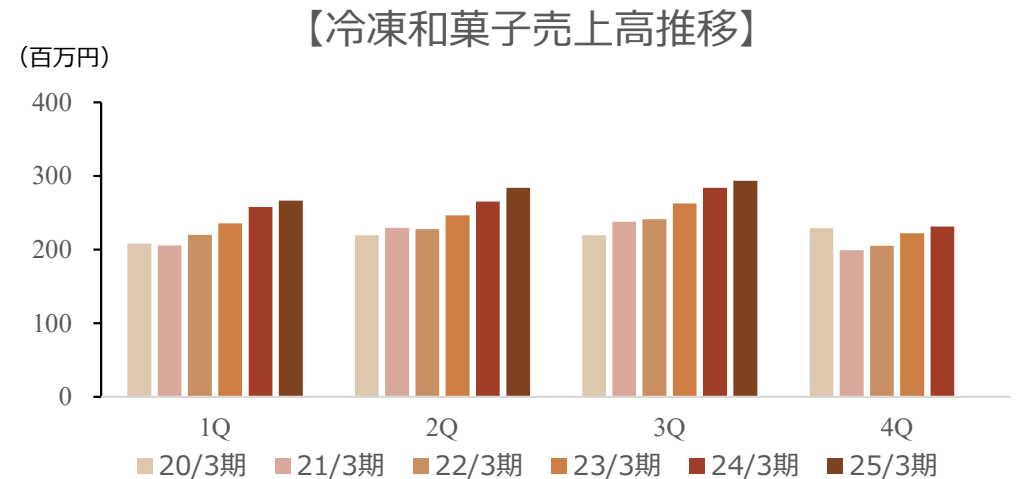
②冷凍製品

- ✓ 冷凍山芋は、気温高やインバウンド需要によりCVS向けが増加
- ✓ 冷凍和菓子、どら焼き・ドームケーキが堅調に推移

冷凍山芋

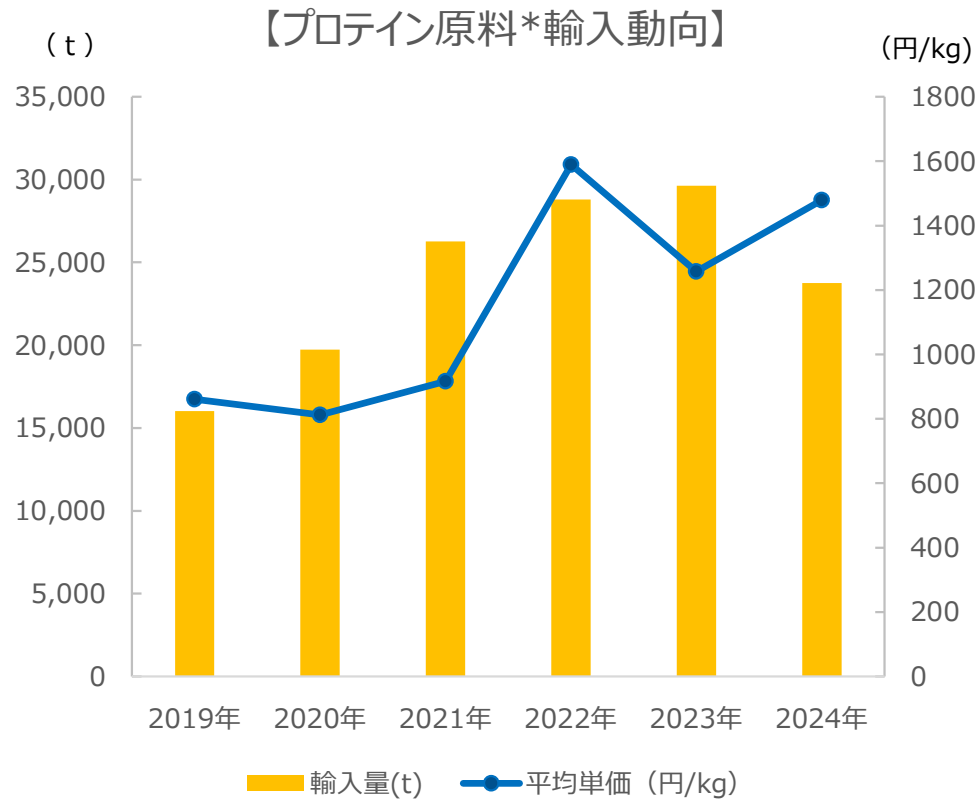


冷凍和菓子



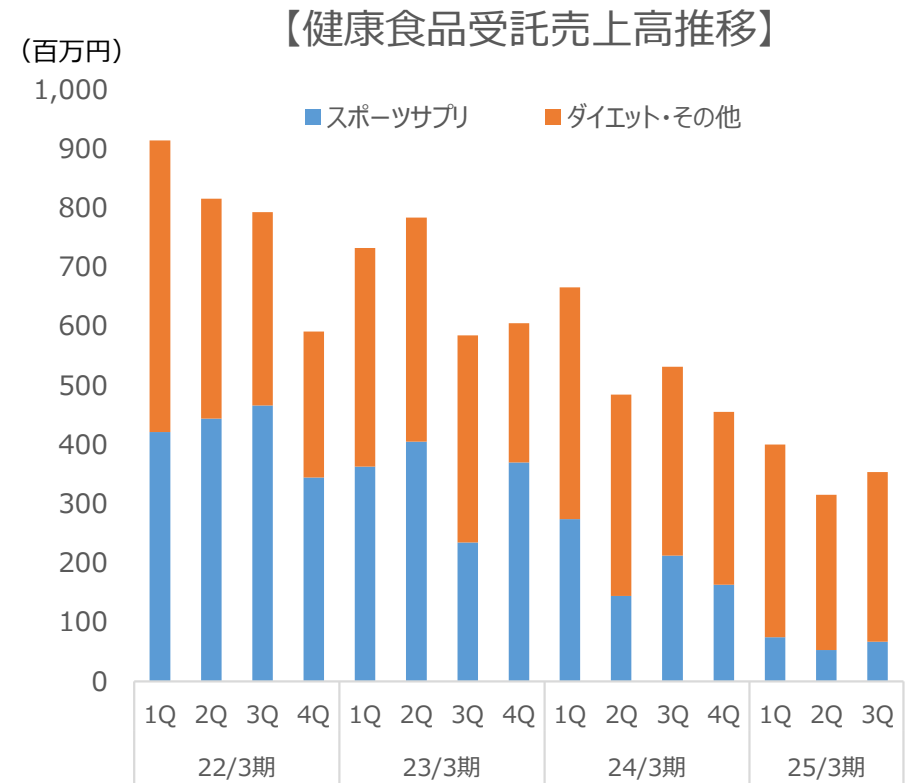
③健康食品受託

- ✓ 物価高の影響で消費行動が変化
- ✓ ダイエット・その他は底打ちだが、スポーツサプリの低迷続く



* プロテイン原料：ミルクアルブミン（2以上のホエイたんぱく質の濃縮物を含む）

（出所）財務省貿易統計



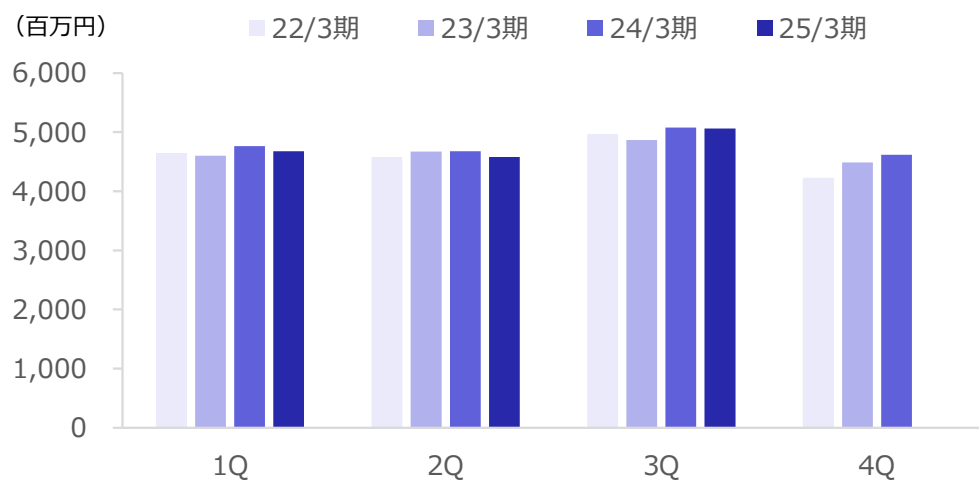
- ✓原価率は、プロダクトミックス改善、値上げ効果などで0.8ポイント低下
- ✓営業利益率は、研究開発費が増加するも原価率低下で0.6ポイント上昇

(単位：百万円)

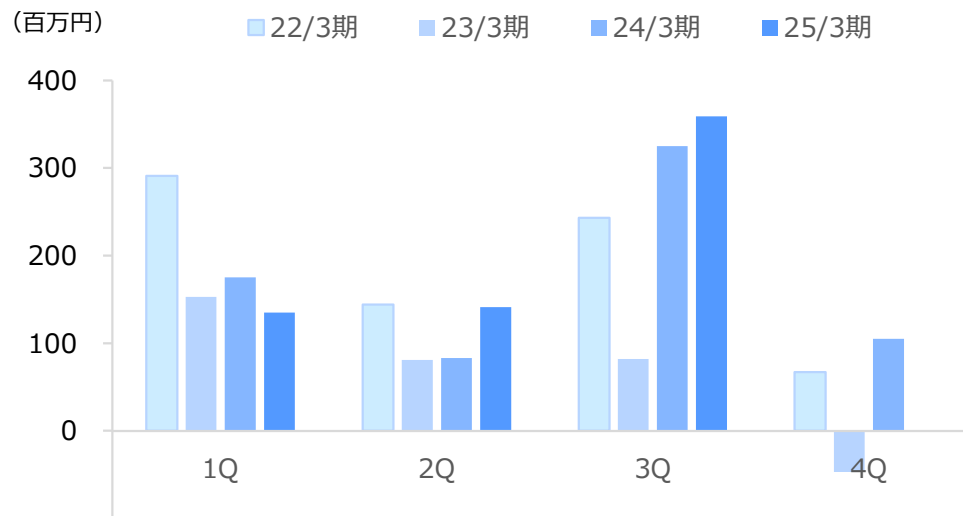
	2024/3期(1-3Q)		2025/3期(1-3Q)		
	金額	構成比	金額	構成比	構成比変化
売上高	14,520	100.0%	14,320	100.0%	－
売上原価	11,384	78.4%	11,110	77.6%	▲0.8ポイント
売上総利益	3,135	21.6%	3,209	22.4%	+0.8ポイント
販管費	2,550	17.6%	2,550	17.8%	+0.2ポイント
営業利益	584	4.0%	658	4.6%	+0.6ポイント
営業外損益	129	0.9%	3	0.0%	▲0.9ポイント
経常利益	713	4.9%	662	4.6%	▲0.3ポイント
特別損益	－	－	6	0.0%	+0.04ポイント
税引前利益	713	4.9%	668	4.7%	▲0.2ポイント
親会社株主に帰属する 四半期純利益	489	3.4%	392	2.7%	▲0.7ポイント

	(百万円)	
【営業外損益】	24/3 1-3Q	25/3 1-3Q
営業外収益	185	→ 92
営業外費用	56	→ 88
(為替差損益)	118	→ ▲15
(金融収支)	▲6	→ 31

四半期売上高推移



四半期営業利益推移

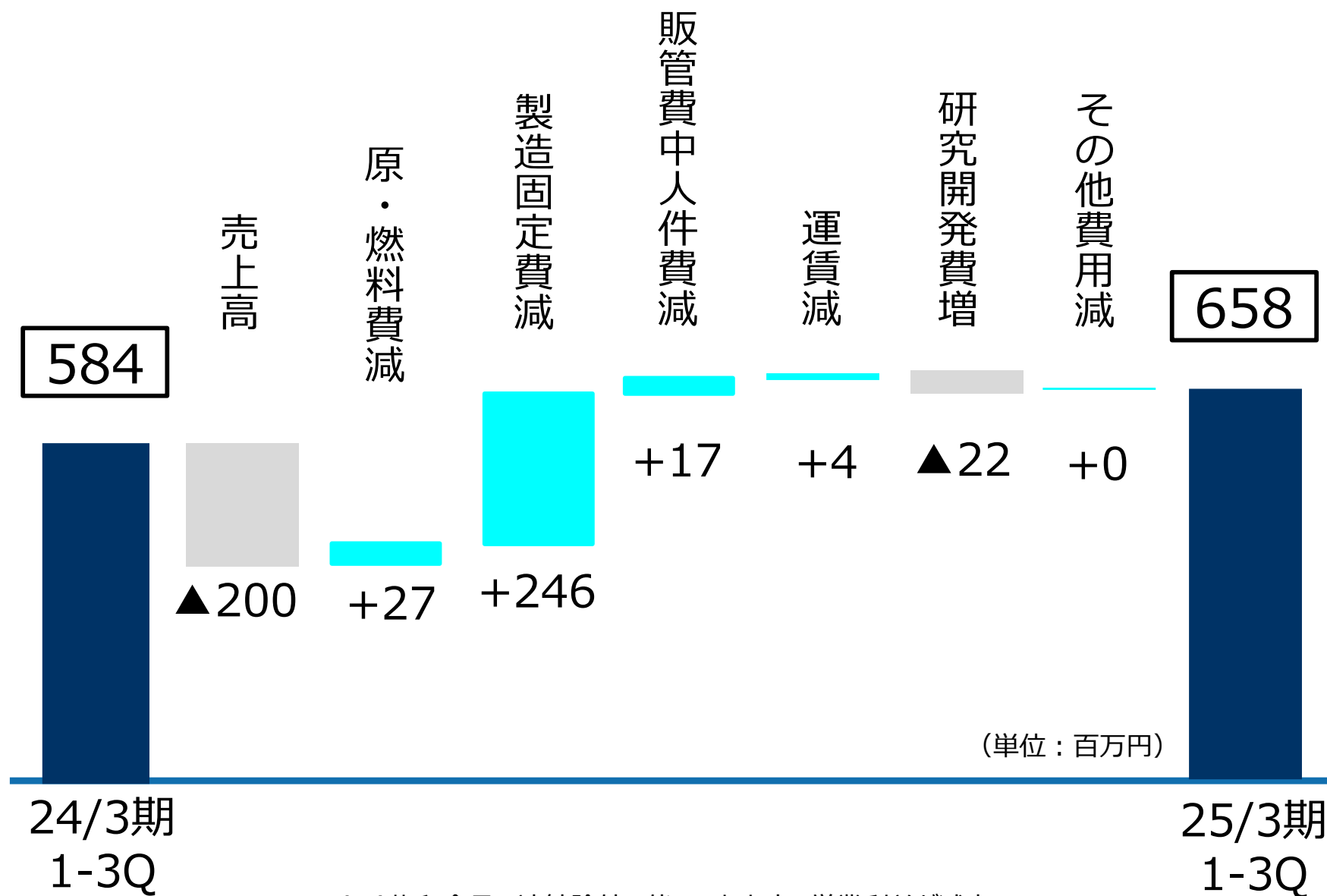


(単位：百万円)

	22/3期				23/3期				24/3期				25/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	4,641	4,582	4,970	4,225	4,603	4,669	4,868	4,479	4,765	4,677	5,077	4,617	4,677	4,580	5,062
カaramel製品	902	921	1,030	899	988	998	1,076	958	1,038	1,019	1,176	998	1,091	1,131	1,277
乾燥製品類	1,423	1,366	1,556	1,424	1,438	1,381	1,616	1,480	1,416	1,495	1,683	1,590	1,667	1,702	1,875
組立製品類	1,231	1,208	1,241	972	1,046	1,095	938	910	1,007	811	984	960	780	722	910
冷凍製品	808	815	839	655	845	923	906	851	1,035	1,054	895	796	871	761	672
その他	276	271	304	276	283	270	330	277	267	296	338	273	267	262	326
営業利益	291	144	243	67	153	81	82	▲46	175	84	325	105	135	164	359

営業利益増減分析

2025/3期第3四半期



(※)龍和食品の連結除外に伴い、売上高、営業利益が減少

要約貸借対照表

2025/3期第3四半期

(単位：百万円)

	2024/3末	2024/12末	増減額
流動資産	11,847	11,813	▲34
現金及び預金	3,449	3,179	▲270
受取手形及び売掛金※	4,594	5,093	498
棚卸資産	3,434	3,390	▲44
固定資産	11,158	10,019	▲1,138
有形固定資産	7,113	5,153	▲1,960
無形固定資産	729	551	▲178
投資その他資産	3,314	4,315	1,000
資産合計	23,006	21,832	▲1,173

棚卸資産	▲44 百万円
・商品及び製品	+174 百万円
・仕掛品	▲48 百万円
・原材料及び貯蔵品	▲170 百万円

※電子記録債権を含む

流動負債	7,818	7,360	▲458
支払手形及び買掛金※	2,405	2,522	117
短期借入金	3,809	3,475	▲333
固定負債	2,470	2,248	▲221
長期借入金	571	436	▲135
負債合計	10,289	9,609	▲680
純資産合計	12,716	12,223	▲492

有利子負債	▲468 百万円
・短期借入金	▲333 百万円
・長期借入金	▲135 百万円

⇒自己資本比率 55.9%
(+4.2ポイント)

※電子記録債務を含む

- ✓カaramel製品は、国内需要堅調と海外需要を取り込む
- ✓乾燥製品類は、即席麺向け製品回復に加え、粉末茶が増額
- ✓組立製品類は、健康食品受託の回復遅れる
- ✓冷凍製品は、国内冷凍和菓子堅調だが海外子会社の連結除外が影響

(単位：百万円)

	2024/3期			2025/3期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期(予)	通期(予)	伸び率
売上高	9,442	9,694	19,137	9,257	9,943	19,200	+0.3%
カaramel製品	2,057	2,174	4,231	2,222	2,578	4,800	+13.4%
乾燥製品類	2,912	3,272	6,184	3,369	3,431	6,800	+10.0%
組立製品類	1,818	1,945	3,763	1,502	1,948	3,450	▲8.3%
冷凍製品	2,090	1,691	3,782	1,632	1,318	2,950	▲22.0%
その他	563	612	1,175	529	671	1,200	+2.1%

- ✓円安進行でコストは上昇するも、自社商材拡販と値上げ浸透で営業利益は27.4%増益を予想
- ✓為替差益が減少するも、経常利益は19.2%増益を見込む

(単位：百万円、円)

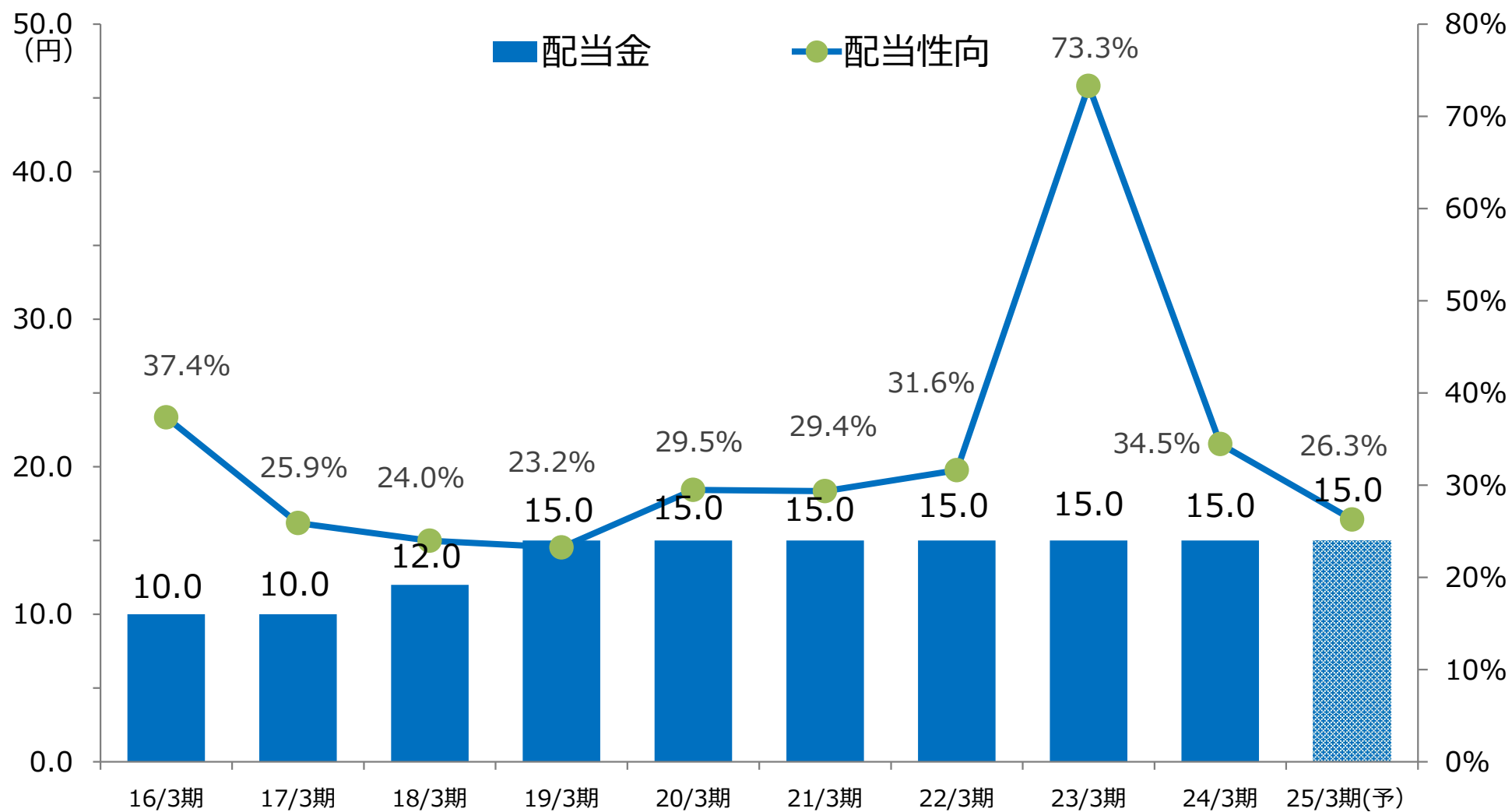
	2024/3期			2025/3期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期(予)	通期(予)	伸び率
売上高	9,442	9,695	19,137	9,257	9,943	19,200	+0.3%
営業利益	259	431	690	299	581	880	+27.4%
経常利益	386	369	755	405	495	900	+19.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	303	192	495	261	389	650	+31.2%
1株純利益	26.70	16.82	43.52	22.98	34.11	57.09	-
設備投資額			576			1,126	
減価償却費			932			851	
研究開発費			271			304	

〈為替レート前提〉 24/3期:19.82円/元、145円/ドル、25/3期(予) : 21.5円/元、155円/ドル

配当金予想

(15円/株を据え置き)

【2025/3期予想】



〈お問い合わせ先〉
仙波糖化工業株式会社
総務部 IR担当

TEL: 0285-82-2171

FAX: 0285-84-3283

E-Mail : ir@sembatohka.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <https://www.sembatohka.co.jp/>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。